

中央区地域別災害対応マップ

Disaster and Emergency Map for Chuo-ku Area

中央区地区性防災地図
중요구 지역별 재해대응지도

北大江地域
Kita-Oe Area
北大江地区
키타오에 지역

中大江東地域
Naka-Oe Higashi Area
中大江東地区
나카오에히가시 지역

中大江西地域
Naka-Oe Nishi Area
中大江西地区
나카오에니시 지역



問合せ 大阪市中央区役所市民協働課(市民協働)5階51番
TEL 06-6267-9843 FAX 06-6264-8283

このマップは、地域住民・地域の事業者などのご協力の下、中央区役所が作成しました

非常時連絡先については

火災・救急 ☎ 119 (消防署) **ガスもれ** ☎ 0120-0-19424 (大阪ガス)

非常 ☎ 110 (警察) **電気** ☎ 0800-777-8012 (関西電力株元町営業所)

NTT災害用伝言ダイヤル ☎ 171 (使い方は右下のNTT災害用伝言ダイヤルを参照)

救急安心センターおおさか ☎ #7119または ☎ 6582-7119

中央区役所 (大阪市中央区災害対策本部) ☎ 6267-9734

中央消防署 ☎ 6947-0119 **東警察署** ☎ 6268-1234

防災情報については

大阪市 中央区役所 検索

大阪市 危機管理室 検索

おおさか 防災ネット 検索

防災チェックリスト

普段から定期的に家族会議を行い、災害時の行動を確認しておきましょう！

☐ 消火器などの消火用具の用意

☐ 家具の固定や耐震対策

☐ 自宅の危険箇所の確認

☐ 非常持ち出し品の準備 (右のリストをご参照ください)

☐ 避難路、避難場所の確認 (実際に歩いて確認)

☐ 家族の安否確認の方法を決める (右の伝言サービスの利用など)

☐ 幼児や高齢者などの避難に誰が付き添うかを確認

☐ 防災メモを用意 (右上のメモをご活用ください)

☐ 家族一人ひとりの役割を決める

地震発生時の行動のポイント

身を守る

- ・揺れが収まるまで待つ
- ・落ち着いて、自分の身を守る
- ・机の下などへ避難
- ・火に近づかない

安全確認

- ・火元の確認
- ・テレビ、ラジオをつける
- ・家族の無事を確認
- ・余震に注意

地域の確認

- ・近所の安全を確認
- ・情報の収集
- ・デマやうわさに惑わされない
- ・自主防災組織の活動を開始

助け合い

- ・隣近所の方と協力し合って、救出、救護、情報の収集
- ・無理をしない
- ・食料や水を持ち寄り、みんなで分け合う

避難所

広域避難場所

- ①大阪城公園 ②中之島

同時多発火災が発生し、人命に著しい被害を及ぼすと予測される場合の避難に適する大きな公園など

災害時避難所 (収容避難所)

- ①中大江小学校 ②東中学校
- ③中央高等学校 ④大手前高等学校

宿泊・給食等の生活機能を提供できる施設。小学校、中学校など

一時避難所

- ①北大江公園 ②中大江公園
- ③東横堀公園

一時的に避難できる広場、公園や学校の運動場など

自動車は使わない

非常持ち出し品チェックリスト (大人2人分の目安)

リュックサックなど両手が動かせるものに次のようなものを準備

☐ 缶入り乾パン (110g)

☐ 飲料水 (500mlペットボトル)

☐ 懐中電灯

☐ ローソク

☐ ライター

☐ 携帯ラジオ

☐ 十徳ナイフ

☐ 軍手・手袋

☐ ロープ 5m

☐ 救急セット

☐ レジャーシート

☐ サバイバルブランケット

☐ 簡易トイレ

☐ タオル

☐ ポリ袋

☐ トイレットペーパー

☐ ウェットティッシュ

☐ 現金 (公衆電話用の小銭)

☐ ガムテープ (布製)

☐ 油性マジック (太)

☐ 筆記用具

☐ 生理用品

2個

6本

2個

2本

2個

1台

1本

2組

1本

1式

1枚

2枚

2枚

4枚

10枚

1ロール

2個

約50枚

1個

1本

1セット

傷病者の緊急度判定について

災害が発生し、多数の傷病者が同時に発生した場合、限られた医療資源を最大限に活用して、できるだけ沢山の傷病者の治療を行うために、傷病者の緊急度や重傷度に応じて適切な処置や搬送を行うための傷病者の治療優先順位を決定し、患者の搬送や病院の決定、治療を行う「トリアージ」という方法があります。

下表は傷病者の治療優先順位を示した判定の基準となり、医療関係者がいない場合でも判断基準の上位にある傷病者がいる場合は緊急な対応が必要となります。

※一般的なトリアージ区分、START法により作成

分類	傷病等の状態	判断基準
第一順位 最優先治療群 (重傷群)	緊急対応 直ちに処置を行えば、救命が可能な者	・気道を確保後、呼吸が可能 ・呼吸数が1分間に9回以下、または30回以上 ・脈拍が1分間に120以上 ・簡単な指示に答えない
第二順位 非緊急治療群 (中等症群)	多少の治療の時間が遅れても生命には危険がない者	・呼吸ができる ・呼吸数が1分間に10～29回である ・脈拍が1分間に120未満 ・簡単な指示に答えられる ・歩行が不可能
第三順位 軽処置群 (軽傷群)	上記以外の軽易な傷病で、専門医の治療を必要としない者	・歩行が可能
第四順位 不処置群 (死亡群)	既に死亡している者又は直ちに処置を行っても救命が不可能な者	・呼吸がない ・気道を確保後、呼吸不可能

NTT 災害用伝言ダイヤル 171

使い方 災害発生時 (震度6以上の地震など) に開設されるNTTの災害伝言ダイヤルサービス

ダイヤルする
171

伝言の録音方法
1

伝言の再生方法
2

ご利用にあたっての事前契約などは一切不要です。

音声ガイダンスに従って、録音・再生します。

市外局番+自宅の電話番号

市外局番+被災者の方の電話番号

- 利用可能な端末/NTTの一般電話、公衆電話、携帯電話
- 伝言数/1電話番号あたり1～10伝言
- 録音時間/1伝言30秒以内
- 伝言保存期間/2日間 (48時間※自動消去)

※次の期間には体験利用ができます

毎月1・15・正月三が日
防災週間 (8月30日～9月5日)
防災とボランティア週間 (1月15日～1月21日)

全ケータイ会社共通対応「災害用伝言板」

「災害用伝言板」は、震度6弱以上の地震など、大きな災害が発生した場合に、全ケータイ会社のケータイ・スマートフォンのネット上に緊急開設されます。

各ケータイ会社のWebサイトトップ画面からアクセスしてください。

※スマートフォンにおいては、専用のアプリケーションのダウンロードが必要な場合があります。